



西東小だより

R3.12.24
第7号
文責 田中

後期前半終了、冬休み

後期前半は、運動会をはじめ移動教室や授業参観、持久走など大きな行事がありましたが、子どもたちは精一杯取り組みました。

後期前半が終わり、いよいよ冬休みに入ります。子どもたちと一緒に遊んだり、家庭の計画を立てたり、日課表を一緒にお考えになったり、大掃除をしたり等、子どもたちとともに時間をお過ごしいただきながら、楽しい冬休みになることを願っております。

現在新型コロナウイルスの変異株オミクロンが流行し、日本でも感染者が見つかる度に濃厚接触者が増えています。熊本県では感染者数0人がひと月以上続いています。全国的には、感染者数が少しずつ増えてきています。三密（密閉・密集・密接）を避ける、こまめな手洗い・うがいをする等、引き続き感染防止に努めていただきたいと思います。

また、年末年始は交通量も増え、飲酒運転等が心配される時期でもあります。学校でも繰り返し指導していますが、学校から配付します「令和3年度冬休みのくらし」を一緒にご確認いただき、子どもたちが生活や交通の決まりを守り、健康で安全な生活ができますようご支援をお願いします。

最後になりましたが、学校教育に対する皆様方のご理解とご支援により無事後期前半を終えることができました。大変ありがとうございました。来年も職員力を合わせ頑張っていきますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。どうぞ良いお年をお迎えください。



立派な門松が完成しました



合志市PTAのOBの方々をはじめ、PTA執行部の皆様、つながりの会の皆様の力により、大変素晴らしい門松が完成しました。

お正月は本来、歳神様（新しい年の穀物の実りをもたらし、いつも私たちを見守っている祖先のこと）が地上に降りてくる日だそうです。ですから私たちは年末になると大掃除などをして歳神様を迎える準備をします。門松はその歳神様が私たちの家に降りてくる時の目印になるため玄関に飾るそうです。

なぜ松と竹で作られているかということ、竹には節があること、またまっすぐに伸びることから、まっすぐに幸せな人生の節目（七五三や成人式など）を迎えるようにという願いが込められ、松は生命力が強く、常緑の葉が長寿や健康を象徴する縁起の良い植物ということで使われているようです。また、竹の節をからめて斜めに切って使用した

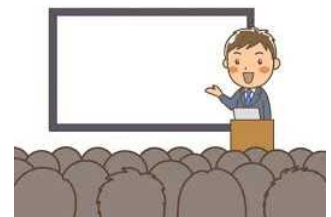
場合、その切り口が「笑口」に似ていることから「笑う門には福来る」と言われています。西合志東小学校が素晴らしい新年を迎えられるように、気持ちを込めながら半日間かけて作っていただきました。来年が幸多き年となるよう精一杯努力して参ります。ご協力いただきました皆様方、大変ありがとうございました。

学校での学習や取組

【人権学習】

学校では、各学年に応じた学習を通して身近にある差別について考え、互いのことを知り合い、認め合いながら差別をなくしていくこととする学級集団をつくろうと、11月から人権学習に取り組んできました。学習のまとめとして学年集会を開き、学習したことを確認したり、自分の考えを出し合ったりしながらお互いを認め合い、これから頑張っていくことを確認し合いました。

菊池管内では、本年度始めに重大な部落差別が発生しています。部落差別をはじめとする様々な差別が私たちの身近なところで発生しています。子どもたちが間違った考えに出会ったとき、正しく判断し、注意し合える力を育てていくためにこれからも学習を続けていきます。学校での学習について話を聞いていただき、ご家庭でも人権について一緒にお考えいただきますようお願いいたします。



【裏へ】

【クラスマッチ】

運動会を通して、達成感や仲間と協力することの楽しさを感じた5年生では、更に互いを知り合い認め合い深くつながり合おうと、12月10日（金）にクラスマッチを行いました。

種目はドッジボールと長縄です。長縄では、互いに声を掛け合ったり、友達の背中を優しく押してタイミングを取ってあげたり、苦手な子が跳べたときに歓声が上がったり、優勝したクラスは新記録を出したりと大盛り上がりでした。

ドッジボールでは迫力ある攻撃のぶつかり合いで、一人当てる度に歓声が上がりました。最後にはどのクラスも賞状をもらい、笑顔で終わることができました。

約1ヶ月間、互いに声かけ合って苦手なことを克服したり、作戦を練ったり、友だちと助け合える取り組みができました。仲良く頑張っってこれて実り多い取組となりました。



【あいさつキャンペーン】

高学年を中心にあいさつを学校全体に広げようと、キャンペーンを行いました。全ての委員会が役割を決め、協力し合って全学年で実践していきました。

あいさつ運動は、学校中に広がり、声明るく元気なあいさつの声が校舎のあちこちから聞こえてきています。丁寧で相手の心に伝わる挨拶ができるようになりました。ご家庭でできているときは、大いに褒めてあげてください。今後は、家庭や地域でもあいさつが飛び交うようになってもらいたいと思います。

【芋掘り】

学校園に自分たちで植え付けをしたサツマイモを収穫しました。土をかきわけてサツマイモを掘り返す時の子どもたちは笑顔一杯でした。

1・2年生が収穫したサツマイモの一部を給食の食材として調理していただき、給食時間に全校でいただくこともできました。来年も大きなサツマイモづくりに挑戦して行きたいと思います。



【社会科学習】

3年生は消防署の方から消防自動車の説明を受け、消防士さんの体験談をお話いただきながら社会科の学習をしました。

子どもたちが消防車を間近で見れる機会はなかなかありませんが、今回は直接手で触れられるくらいの所から見て聞いて学ぶことができました。消防士さんの服を着せていただくなど貴重な体験もでき、印象に残る学習ができました。

【夢実現コーチング】

心理学では、自分が意識を向けたことが現実化されると言われています。「きつとうまくいく！」を意識すると、「うまくいく！」が現実化し、「できない。自分には無理！」を意識すると、「できない、無理！」が現実化していきます。とはいっても、常に前向きに意識を向け続けるのは、難しい時もあります。

学校では、自分を認め高めていける言葉を示しながら、子どもたちが自分の言葉で意識を変えることで、意識をプラスの方向にもっていける学習を続けています。

【学校HPのQRコード】

学校のHPには学校の教育目標をはじめ、子どもたちの学習の様子、熊本県や合志市からのお知らせ等を掲載していますので、是非ご覧ください。

